



# 内子座 藝於遊



## 足場を組み立てる

令和7年5月22日、内子座西側の足場を組み立てるため、大きなクレーン車がやってきました。西側は建物が入り組んでいて、ほかの面のように足場を組むことができず、鉄骨を組み入れる計画となっていました。この日、重さ3tもある鉄骨が、内子座周辺の空中を舞いました。鉄骨は全部で6本。一つずつ注意深く所定の場所へと設置されていきました。内子座周辺は建物等が密集しており、クレーン操作も一苦労。細心の注意を払いながらの作業となりました。



内子座の様子  
(5月22日撮影)

## 内子座を囲う足場

4月から6月にかけて、内子座の四方を囲う足場が組み立てられました。作業では再びクレーンが活躍し、足場材がどんどんと運ばれていきました。



足場は8段生まれ、高さは約14mあります。内子座の太鼓櫓の屋根の高さとほぼ同じなのが、下の写真からわかりますね。う～ん、高い!!!



この後は、屋根をかける作業が始まります。屋根の一番高いところは17mになる予定。素屋根完成に向けて高所での作業が続きます。

